



各位

2009/5/28

認定 NPO 法人スペシャルオリンピックス日本・東京
理事長 池田 朝彦
安全委員長 安田 準

新型インフルエンザへの対応方針

新聞・テレビでご承知のように、メキシコに端を発した新型インフルエンザの発症が、国内においても報告されるようになってきました。過剰反応は好ましくないと考えますが、SON 東京としても、情報連絡体制をあらかじめ確認・整備し、皆さんが安心して活動を続けていけるようにしたいと思います。つきましては、下記の現時点での方針をご承知おきのうえ、ご協力をよろしくお願いします。なお、状況の変化に伴い、下記方針も柔軟に変更していく予定です。

【現時点の対処方針】

1. 原則として、厚労省ガイドラインおよび東京都の方針に準ずる。
現時点では、SON東京の諸活動は特に制限しない。ただし、事務局でつねに情報を吟味し、必要と判断した場合は SP 委員長の判断にて、活動の休止等を決定する。
2. 現行のプログラムに参加しているアスリート・ボランティア・ファミリーに、新型インフルエンザ感染が判明した場合は、その情報を当該プログラム参加者に提供するとともに、当該プログラムを一時休止する。
3. 現行のプログラムに参加しているアスリート・ボランティア・ファミリーが、所属している学校や組織から、新型インフルエンザ患者発生のための休校や自宅待機などを指示された場合は、その本人にはプログラム参加を控えていただく。また、当該プログラム休止の要否については、SP 委員会で検討・判断し、当該プログラム参加者にその情報を提供する。
4. 現行のプログラム参加者以外の SON 東京関係者に、新型インフルエンザに関連する問題がおきた場合には、安全委員会で迅速に対策を検討する。
5. 以上についての情報は、事務局から安全委員会・SP 委員会・ファミリー委員会・ボランティア委員会に、できる限り迅速に提供する。

【ご協力をお願い】

- ・ プログラム参加前 1 週間以内に海外渡航された場合、または、本人およびご家族に発熱や咳など、新型インフルエンザ関連の症状が出ている場合は、プログラムへの参加を自粛してください。
- ・ 新型インフルエンザと診断または疑いありとされた場合、所属している組織で新型インフルエンザ発症のため休校・自宅待機などを指示された場合は、事務局までご連絡ください。

認定 NPO 法人 スペシャルオリンピックス日本・東京 事務局
〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町センター内
T / 03-3615-5569 F / 03-3615-5581 e-mail / sontokyo@gol.com